



人が好き、岩倉が好き、皆に岩倉を好きになってほしい

花井 喜美子さん（主婦、文化協会監査、民踊かおり会、岩倉鳴子おどりの会五条川桜、
防災ボランティアの会、工房いとぐるま、ごあんない～わガイド etc...）

市の行事等で赤い髪の女性を見たことがありませんか。色々な活動で周りの人を元気にしている花井さん。一体どんな人なのか興味がある人もいるのではないのでしょうか。

岩倉市には小学3年生の時からずっと住んできました。トレッドマークの赤い髪は30年位前に美容師の弟さんに施してもらって以来ずっと続けています。なぜ赤くしたのかはもう覚えていないそうですが、この髪の色で覚えてもらえているので今更変えることはできそうにないと言います。

花井さんが行っている活動は多岐にわたり、民踊、鳴子おどり、ミュージカル、防災、消防、観光振興、福祉など、さまざまなジャンルの活動に参加しています。長いもので、35年以上続いているものもあります。どの活動も一人でやっているものではなく、良い仲間恵まれたからこそ続けていくことができています。

先輩に誘われて民踊を始め、平成2年に市制20周年の第九の演奏会に関わり、平成3年には市民ミュージカルを始めと、次々と新しいことにチャレンジしてきました。時間がなくてどうしてもできないとき以外は参加を断ることはないと言います。誘われて迷ったときは「やる」

ということが続けていたら、ここま
で増えてしまったと笑います。

毎日のように精力的に動いていま
すが、不思議と疲れたと思うことは
ないと言います。普段から体を動か
しているから体力があるというのも
あるけれど、皆が喜んでる姿を見
るのが嬉しくてそれで自分も楽しん
でやれている、元気のエキスを吸い
取っているから疲れないんだと秘訣
を教えてくださいました。

これまで自分が楽しく表舞台で活
躍していましたが、これからは次の
世代に託すことをしていきたいと言
います。「新しい団体が立ち上がると
きに、自分が持っているノウハウを
伝えて、応援する側に回りたい」と
晴れやかに語ってくれました。



▲福祉施設で利用者と踊るときも全力で



▲遠くからでもすぐ分かります